



あそび

大原小親師会広報紙 No.194

2022年(令和4年)3月15日
児童数361名(男176名、女185名)
家庭数272

思いは1つ!

コロナに負けず全力で中めた運動会

秋空に響く元気な大原っ子たちの声。感染対策を十分に、2部構成で行われました。練習時間も少ない中、マーチングでは息の合った演技を披露してくれました。



午前の部、1.2.3年生は練習の成果を存分に発揮し、特に開閉会式では高学年のみんなに負けない堂々とした姿を見せてくれました。1年生にとっては初めての運動会。2.3年生はお手本になるようにと、一人一人が頑張る姿に心を打たれました。



運営のみんなのオフショット。運動会の成功には、子供たち、先生方、そして保護者の方々のご協力があるところ。ありがとうございました。

熱い応援合戦! 各団すばらしい出来栄えで見てたえがありました。





すばらしい子供たち、ご家庭・地域の方々に感謝いたします 『大原っ子の『あいいうえお』』 井上 健一

三年前の大原小学校着任時に、私はこんな合言葉を『大原っ子のあいいうえお』と称して定めました。

あいさつ げんきに

いじめはゼロ

うたごえ あかるく

えがおでなかよく

おそうじ しっかり 大原っ子

あれから三年が経とうとしている今、この『あいいうえお』を子供たちとの思い出とともに振り返ってみます。

あ あいさつについては、こんな話をしました。「あいさつと言つてもいろいろあります。朝の登校補導の時に、足をそろえて丁寧にお辞儀をしてくださる地域の方がいます。声は小さくてもにっこりしながらぺこりとおじぎをしてくれる子もいます。どちらも気持ちのよいあいさつですね。…すると次の日から、教室や廊下で目があうと静かにおじぎをしてくれる子が増えてきました。」

い いじめとは直接結びつきませんが、毎年一年生の入

学後の六年生の優しい眼差しとお世話の様子に心を打たれていました。人は三人以上になると人間関係に摩擦が生じると言われています。この三年間、大原小学校でいじめがゼロであったとはいえません。それでも時間をかけながら関係を改善していきけるのは、自分の言動を素直に見つめ直したり、友達の気持ちを思いやったりできる子供たちの美しい心のおかげであると思います。

う 三年前の四月五日に聞いた校歌の美しい歌声は今も耳に残っています。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う活動制限により、子供たちの歌声を聞く機会が少なかったのは残念でしたが、また朝の歌が校舎中から響き渡る日を楽しみにしています。

え 三年間毎日、子供たちの輝く笑顔と仲良く活動する姿を見て癒されてきました。一方で、運動会で全員が、気持ちを合わせて真剣に取り組む姿に感動しました。

お おそうじは、あいさつと共に特に大切にしてきたも

のでした。三年目の今年の目標は「黙働」でした。一人で黙々と庭の葉を集めている子、みんなで二斉にぞうきんがけをしている子たちの姿は、見ていてとてもよい気持ちになります。また、子供たちと一緒に働いている先生方もこの三年間で増えたように思います。

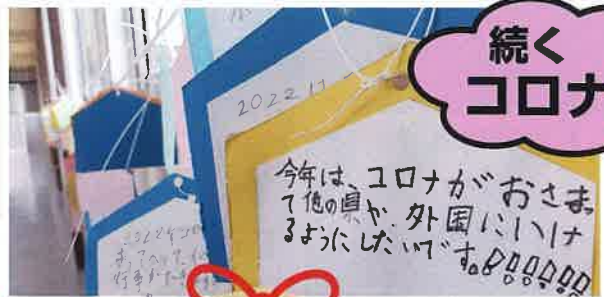
このような子供たちの姿は、学校全体で取り組んだ成果であると思っております。でも成果が得られた一番の要因は、「みんながやろう」という声かけを素直に受け止め、それを全力で実行しようとする「大原っ子」の資質であると思います。そして、その資質は、家族の皆様、地域の皆様の愛情溢れる教育によって培われたものであると思っております。

令和四年は、「壬寅(みずのえ、とら)」の年です。調べてみると、「厳しい冬を越えて芽吹き始め、新しい成長の礎となる年」と示されています。別の資料では、「冬が厳しいほど、春の芽吹きは生命力に溢れ華々しく生まれる」と記されていました。すばらしい資質をもった子供たちが、「コロナ」に耐え、乗り越えた先の益々の成長を楽しみにして、これからも応援していきたいと思えます。そして、大原小学校が益々輝いていくことをご祈念申し上げます。お礼の言葉といたします。ありがとうございます。

続く コロナ禍

子供たちの願いは…

三学期始業式は前日の雪の影響で登校時間の変更となりました。めずらしい降雪に子供たちは喜んでいたのでないでしょうか。学校では未だ猛威をふるっているコロナの対策として、マスク着用、手洗いうがい、さらに分散授業やオンラインの活用など、安心した学校生活に努めています。写真は新年に子供たちが記した絵馬です。渡り廊下に掲示されるなか、やはりコロナに負けない、コロナがおさまってほしい、そんな切な願いを記したものが目立ち、早く日常が戻ることを子供たちが一番願っているのかもしれないと感じました。



↑
上記の絵と文字は堀込先生が書いたもので、各昇降口に掲示されました。力強い絵とメッセージに子供たちは勇気をもりました。

運営委員会



各集会の準備～運営全般を担い、国旗掲揚なども行う運営のスペシャリストが揃っている
ALTの歓迎会計画も行うそう



掲示委員会

各月の記録や行事予定の掲示物を作成し、掲示を行うセンスあふれる集団
掲示物も子供たちの作品が揃う



図書委員会

購入図書の受け入れから、図書の貸出、整理、整頓を行う本のスペシャリスト
取材時は、読書週間に配布するしおりを作成していました

カバーを切り取りパーツに



放送委員会



校内放送の計画から運営までを担い、最近では学校初となる読み聞かせ放送で、黙食が続く給食を明るく彩っているスペシャリスト集団



体育委員会

運動用具の整理、保管、修理やグラウンド整備まで、日々の体育授業などを支える縁の下の力持ちが揃っている



子どもたちの活動 知っていますか？

子供たちの委員会活動、みなさんご存じですか？

5・6年生が所属し、

「実はこんなことをしてる!!」を紹介

委員会活動とは子供たちの意識と責任からなる活動なのです。



保健委員会



保健、衛生についての啓発を行い、このコロナ禍においては重要な委員会といえる
消毒用アルコールやハンドソープの補充などを行っている



給食委員会

給食の片付けから給食室内の整理整頓、清掃や、各教室の配膳台の掃除など給食に関する衛生も守る集団



取材時は打ち合わせ中



栽培委員会



草花栽培による学校環境の美化のスペシャリスト集団
花壇の管理と年間の栽培計画を作成している



環境整備委員会



清掃用具の整理、保管から校舎内外の整備、そして校内水槽や池の魚の飼育を担当する集団

JRC委員会

JRC登録式の計画と運営、他にも1円玉募金、使用済み切手の回収や各種募金活動の補助を行う
取材時は廊下の清掃もしていた



エンジン01出張授業 IN 大原小学校



5年生

有森 裕子先生
「夢、希望、チャレンジする心」

12月16日、エンジン01文化戦略会議のご協力のもと、有森裕子先生、勝間和代先生をお招きし5・6年生を対象とした「出張授業」が開催されました。

親師会主体で、このコロナ禍において何か子供たちに豊かな経験をさせてあげたい、将来の夢や希望がもてるような機会を作ってあげたい、と応募し、授業開催が実現しました。



6年生

勝間 和代先生
「自分が得意で楽しいことを仕事にしよう」

先生方の経験談を含めた特別な授業に、子供たちも目を輝かせて参加していました。



こちら親師会

変化の1年、ご協力ありがとうございました!

エンジン01出張授業



親師会思い出スナップ「エンジン01出張授業」集合写真
写真中央 勝間和代さん 有森裕子さん

今年度も親師会の活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございました。
依然として、オミクロン株の感染拡大が収束しない中、学校でもご家庭でも感染防止に最善を尽くして頂いている事で、子供たちが少しでも安心して学校生活を送れていると思います。親師会の活動としては、満足のいく活動とは言えない一年でしたが、出来る限りの活動をしてきたつもりです。今後もコロナに負けず、保護者の皆様と協力してよりよい大原小親師会を築けるようにしていきたいと思えます。至らない点の多い会長でしたが、一年間本当にありがとうございました。

会長挨拶 親師会会長 山口 一洋

親師会年間運営報告

三月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
第五回 評議員会	第七回 幹事会	第二回 幹事会	第三回 幹事会	第四回 幹事会	第三回 評議員会	第五回 幹事会	第六回 幹事会	第四回 評議員会
北京五輪 開催	第6波 突入	緊急事態宣言 コロナ第5波	東京五輪、パラリンピック 開催!	東京・埼玉 震度5強 岸田内閣発足	臨時総会	前澤氏 民間初の宇宙旅行	役員選考委員会	第一回 幹事会
								第七十五回 親師会定期総会
								第一回 評議員会
								マスターズゴルフ 松山メジャー制覇

大原小でみつけた!

職員玄関入口にかわいいお花があるのをご存じですか? 訪れる人を優しく見守っています。ぜひご覧ください!

令和4年度 親師会新体制スタート

来年度より親師会組織が変わります。臨時総会にて承認されました親師会役員組織の変更点をお知らせいたします。(会則より)

現状	会長1名	副会長3名 (うち教頭1名)	総務幹事1名	幹事若干名	会計監査3名	書記2名	会計1名
来年度	会長1名	副会長1名	幹事4名	会計監査2名	書記1名	事務局1名	

また学級評議員についても各学級2名とし、地区評議員も再編成した10地区より各1名となります。

広報委員会編集後記

広報紙193・194号はいかがでしたでしょうか。193号より全紙面カラー発行となり、写真なども見やすくなって楽しめたという声も届き、大変嬉しく思いました。コロナ禍において行事等も延期や中止が続く中、緊急事態宣言下での取材となった時期もあり、日々安全な活動を模索しながらの一年となりました。印象に残っているのは、運動会での動画配信。期間を限定したものではありませんでしたが、来校できなかった保護者の方や遠方の親族の方に、なんとか子供たちの頑張る姿を届けたいと企画し、委員のみならず、学校の協力もあり実現することができました。初めてのことですが改善点や反省点も見つかりましたが、これも来期からの活動に繋がる土台にできたらと感じています。

広報委員会

- 長沼未来 / 大塚友紀 / 永安美幸
- 山崎紗都子 / 田中純子 / 白鳥伸子
- 畑 弥生